

ともしび通信

vol.90

2017年1月発行

〒658-0081 神戸市東灘区田中町5丁目3番20号(生活文化センター西館2階)
TEL.078-412-3930 FAX.078-412-3871 <http://www.tomoshibi-found.or.jp/>
発行人：山口 一史 編集人：山添 令子

「ともしび通信」の発送は、ボランティアのみなさんに協力いただいています。

「2017年度ボランティア活動助成」申請説明会を開催

当財団は、市民が互いに支え合い、やさしさと思いやりに満ちた地域社会の形成をめざし、兵庫県内でボランティア活動をしているグループ(個人)への助成を行っています。

今年度初めて開催した篠山市を含め9カ所で、2016年10月～11月に申請説明会を開催しました。説明会終了後、活動紹介をして交流を行い、「参考になった」「刺激を受けた」などの感想をいただきました。233グループ、342人の方が参加しました。
※申請締切：2017年1月13日(金) 必着



篠山にて説明会を開催(10月19日)

居場所をめぐる公開研究会を開催

当財団は(特非)ひょうご・まち・くらし研究所と共に、「地域の居場所についての調査」を行っています。



第1回居場所をめぐる公開研究会(9月22日)

9月22日(木)には、第1回居場所をめぐる公開研究会を健保会館2階会議室で開催しました。宝塚市社協事務局長 佐藤寿一氏による基調講演、西宮市社協、舞子坂ふーみん、(特活)愛逢による事例報告に続き、神戸学院大学の藤井博志教授にコメントーターとしてお入りいただき、山口理事長のコーディネートのもと、パネル討議を行いました。

第2回公開研究会は1月26日(木) 13時半～コープこうべ住吉事務所7階にて開催予定です。

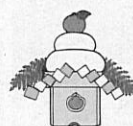
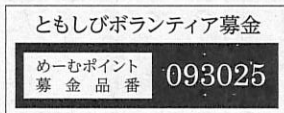
(コープこうべ宅配をご利用の皆様へ)

「めーむポイント」での募金にご協力ください

「めーむポイント」は個人宅配または協同購入のご利用金額に応じて貯まるポイントです。貯まったポイントは1口100ポイント(=100円)単位で利用代金値引きなどのほか、ともしび財団への募金として使うこともできます。

注文書の6桁品番欄に右記の募金の品番と口数(数量)を記入することで募金いただけます。詳しくは、宅配のお届け票兼請求書の裏面「ポイント使用方法」をご覧ください。

是非、「めーむポイント」で、兵庫県内のボランティア活動をご支援いただけますよう、よろしく願いいたします。



新年の「あはれ」

「ボランティア化」の分野もつと広げて



理事長 山口 一史

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は、多くの皆さまから、当財団への温かい励ましとご支援をいただき、ありがとうございます。

人間の鎖、人間の盾、人間の安全保障などを言葉に組

み入れた用語が沢山あります。

しかしまちのなかでは、ほとんどの人がスマホに魅入られていて近くの人にも関心が向いていません。

ひとは他のひとと何かで結び合わさっているからこそ生きていけるのだという社会の

基盤があいまいになっているように思えます。

ひるがえって私たちボランティアの世界を眺めますと、まだまだ未開拓の分野が沢山あります。例えばひとがくらししていくうえで必要な「動き」

は1日に何万件、何十万件とあるはず。朝起きて着替えて、歯を磨き、顔を洗い、タオルで拭いて、髪をとかしーと書いていくだけでも細かい動作の積み重ねが必要だと分かります。体に障がいがあつ

たしますと、必要で希望する動作のうち「ボランティア化」されているのは、おそらく1%にも満たないのではないのでしょうか。

こういう分野こそひとへの関心を高めて1%を2%、3%へと上げていきたいものです。今年がそんな年になってほしいと強く願っています。